

平成26年度決算の概要（企業会計分）

【水道事業会計】

1 決算規模

・収益的収支（税込）

収益的収入は、30億1,200万円となり、執行率は97.9%、前年度と比較して3億4,600万円、13.0%の増加となった。収益的支出は、34億2,000万円となり、執行率は95.1%、前年度と比較して8億6,500万円、33.9%の増加となった。

・資本的収支（税込）

資本的収入は、1億4,300万円となり、執行率は68.8%、前年度と比較して1,100万円、7.3%の減少となった。資本的支出は、4億8,300万円となり、執行率は48.8%、前年度と比較して1億100万円、17.3%の減少となった。

2 損益収支（税抜）

事業収益は、28億3,500万円となり、前年度と比較して、2億9,700万円の増加となった。事業費用は、32億6,500万円となり、前年度と比較して、8億1,600万円の増加となった。この結果、4億3,000万円が当年度純損失となり、前年度繰越利益剰余金及びその他未処分利益剰余金変動額を合わせた当年度未処分利益剰余金は82億8,100万円となった。

【病院事業会計】

1 決算規模

・収益的収支（税込）

収益的収入は127万4千円となり、執行率は66.7%、前年度と比較して93万9千円、280.0%の増加となった。収益的支出は5,826万4千円となり、執行率は86.3%、前年度と比較して478万3千円、8.9%の増加となった。

・資本的収支（税込）

資本的収入は67億8,700万円となり、執行率は88.2%、前年度と比較して57億7,600万円、571.0%の増加となった。資本的支出は67億8,800万円となり、執行率は88.2%、前年度と比較して57億6,800万円、565.7%の増加となった。

2 損益収支（税抜）

医業収益が無いことから医業費用5,300万円がそのまま医業損失となり、医業外収益と医業外費用を加減した5,700万円が当年度純損失となった。この結果、前年度繰越欠損金を合わせた当年度未処理欠損金は1億6,900万円となった。

3 企業債残高

年度末の企業債残高は77億6,800万円で、前年度末と比較して66億5,500万円、598.0%の増加となった。